

あなたの声を町政に

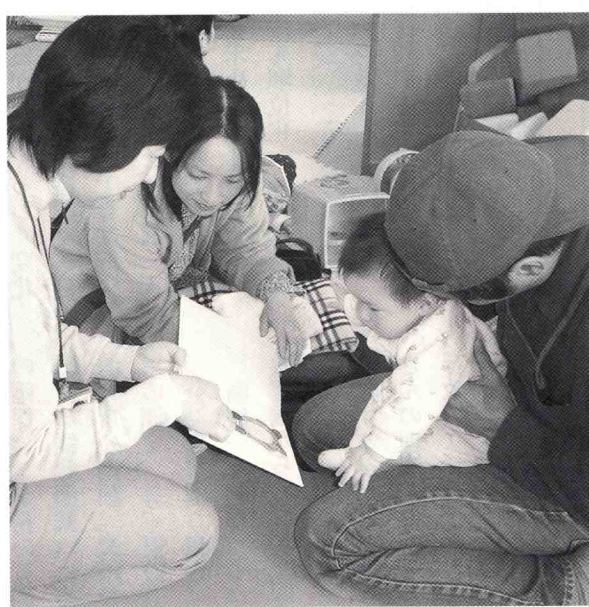


澤田正己議員

一般質問は、9人の議員が19項目にわたる諸問題をただしました。

若者の定住施策を

子育て環境を整える



赤ちゃんのときから読み聞かせ

問 過疎地では人口減少と高齢化が進み、今後全国2600集落で人が住まない消滅状態になる恐れがある。また、新型交付税の交付基準になるものは人口と面積による人口減になると、交付税が減少される。そこで、財政も厳しい折だが、公有遊休地等を活用して若者が定住する施策は出来ないか。

答 (山口町長) 大山町の年齢階層別人口のうち、特に、年少人口の減少が目立ち、少子化が進んでいる。子育て世代の流出が背景にあると考えている。「子ども教育振興計画」の実践をし、皆さんに参画していただきながら若者が子育てしやすい環境を整え、若者の定住促進に努める。

中学校はどうか

10年先を考えて論議

問 18年5月現在、大山町の3中学校合わせて462人です。(中山123人、名和164人、大山175人) 10年程前から、非常に減少している。果たして3中学校が、町財政も考えた上で何らかの施策をしなくていつまで存続できるのか。

答 (山田晋教育長) 今年、1歳児は全町で108人である。このままでは、12年後、3中学校は全て小規模校

になるので、学級活動、学校行事、部活動にかかりの影響が出てくる。現在、教育審議会を立ち上げて、議論を始めたところである。基本的に1学年は、2学級は必要と思うが、統合ありきでなく非常に幅広い考え方をやりたい。厳しい町民合意を考え、10年先を考えて論議する。



いただきまーす (大山中学校給食風景)

平成19年度大山町立小中学校 児童生徒数

(平成19年4月10日現在)

●大山町内小学校

学 年	1 年	2 年	3 年	4 年
児童数	148	152	148	127
学 年	5 年	6 年	計	
児童数	165	155	895	

●大山町内中学校

学 年	1 年	2 年	3 年	計
児童数	182	139	166	487